

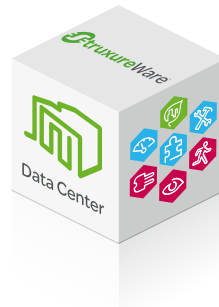


# StruxureWare™ Data Center Operation for Co-lo

ファシリティ全体からITシステムまでを監視し、電源、冷却、環境、セキュリティー、エネルギー消費を管理する、包括的な Data Center Infrastructure Management (DCIM) ソフトウェア

## StruxureWare Data Center

StruxureWare Data Center Operation for Co-loは、データセンターのライフサイクル全体において、可用性と効率性の需要バランスを取る、統合管理ソフトウェアアプリケーションです。



マルチテナント・データセンター向け物理インフラ管理にビジネスインテリジェンスの先進的な提案

ベンダーニュートラルのソフトウェアシステムで、高度で複雑なIT物理インフラに統一的な監視集約と資産管理、分析管理環境をご提供します。システム連携によりビルディング、エンタープライズ、ネットワークの各管理システム間のデータ連携、通信、品質確保、エネルギーおよびコスト効率の向上、データセンターの設備とリソースに関する中長期的な計画と、プロビジョニングのサポートに対応します。

Data Center Infrastructure Management (DCIM) システムは、データセンターの資産、リソースの使用や稼働状況に関するデータを、データセンターのライフサイクル全体から収集して管理します。

この情報を共有、統合、分析、適用し、ビジネス志向、サービス志向の目的達成やデータセンターのパフォーマンスの最適化を図り、ITマネージャーをサポートします。



## StruxureWare™ Data Center Operation

StruxureWare Data Center Operationまたは、StruxureWare Data Center for Co-loをベースレイヤーとして、モジュールや機能強化オプションを追加できます。



Data Center Operation for Co-lo

ベースソフトウェア

Data Center Operation

ベースソフトウェア

- + Capacity
- + Change
- + IT Optimize
- + IT Power Control
- + Insight
- + Energy Efficiency
- + Cluster
- + Mobile
- + VIZOR
- + Portal (Dashboard)

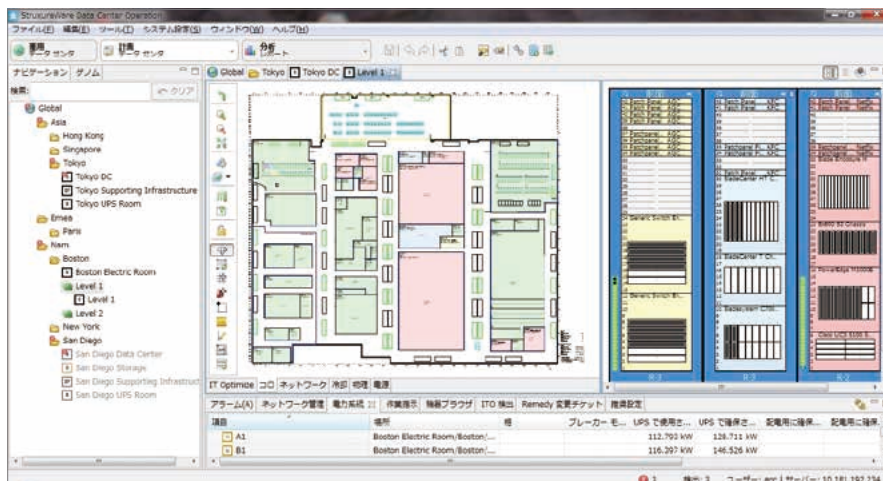
追加オプション

拡張機能



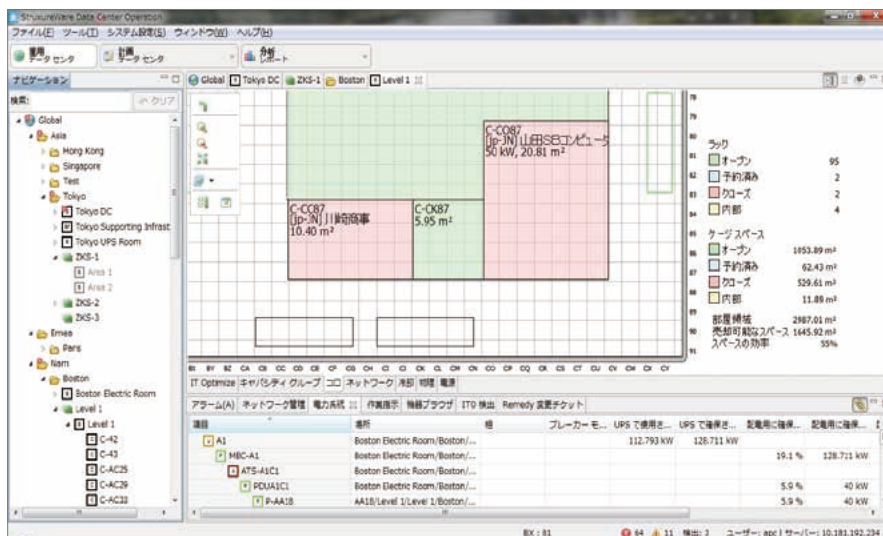
データセンター統合管理ソリューション  
StruxureWare Data Center をもっと知るには、こちらから

## 最適化されたマルチテナント・データセンター向けの資産およびケーススペースの管理



StruxureWare Data Center Operation for Co-Ioはベンダーニュートラルの包括的管理システムで、日々のデータセンターの運営をサポートします。中長期的な将来設計や予算管理を支援するビジネスレポートツールを搭載し、資本および運用コスト、エネルギー消費量の最適化を支援します。

DCIMツールをマルチテナントのお客様への区画提供プロセスにも活用することで、提供可能なスペースを、占有中/予約済み/使用可能なスペースに分類して即座に視覚化し、利用可能なスペースを識別できます。これにより、DCIMのユーザーはビジネスの最前線での判断を迅速に行い、事業開発の推進力となることでしょう。



導入計画段階で、新規顧客向けに新しいケーススペースを視覚化し、ケーススペースの提供プロセスをサポート

## データセンターインフラ管理アプリケーション

StruxureWare Data Center Operation for Co-Ioは、デバイス障害とその詳細データをデータセンターの物理レイアウト内にリアルタイムで表示し、問題の解決方法に関するアドバイスを含めて、ベンダーにとらわれないインベントリー管理が可能です。

➤ StruxureWare Data Center Operation for Co-Ioによって、マルチテナントのプロバイダーはデータセンターの機能とビジネスプロセスを最適化できるため、節約した時間を新規ビジネス開発に当てることができます。

➤ さらに、マルチテナントのプロバイダーに現在のデータセンターの使用電力量をリアルタイムで提供し、データセンターの電源、冷却とスペース容量の管理を可能とし、システム拡張の障壁となる原因を特定します。

➤ ケーススペースの管理により、データセンターのオペレーターはCADで作成した図面(\*.dwgフォーマット)をインポートし、フロアに設置した様々な機器に対し、設置位置に基づいた作図やネーミングが容易に行えます。ケーススペースツールとケースの電力モデリング機能を活用した容量管理や、3Dでソリューションを視覚化することができます。

➤ 完全な監査証跡をすべての設備とケースに対して行えます。機器毎にメンテナンスのスケジュールを作成、追跡し、メンテナンス実施時に冗長性を維持できるように影響分析が可能のため、設備のメンテナンスやお客様への連絡が容易に行えます。

➤ オープンシステムでテナントの請求情報をData Center Infrastructure Management (DCIM)システムに統合してテナントの資産をマッピングすることで、消費電力の詳細と設置面積当たりの総エネルギー使用量を把握し、テナントレベルで影響分析を即座に入手できます。電源とスペースの両方に関する請求をサポートし、ツールを必要なビジネスモデルに合わせて変更できます。

### シュナイダーエレクトリック株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園2-4-1 芝パークビル B-13階  
 TEL: 03-6402-2001 FAX: 03-6402-2002  
 E-Mail: jinfo@schneider-electric.com  
 www.apc.com/jp  
 www.schneider-electric.com/jp

### シュナイダーエレクトリック ソリューションラボ

〒272-0004 千葉県市川市原木3030  
 TEL: 03-6402-2001 (サービス事業部宛てにお問い合わせください)  
 FAX: 03-6402-2115

### 販売店

- ・価格は為替の変動等により予告なしに変更する場合があります。
- ・予告なしに一部意匠および仕様を変更する場合があります。
- ・記載された社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

© 2013 Schneider Electric. All Rights Reserved. Schneider Electric and APC are trademarks owned by Schneider Electric Industries SAS or its affiliated companies.

